

自動車バッテリー用プリントアウト式バッテリーテスター FBT-500Pの紹介

Car Battery Tester with Print-Out Function, FBT-500P

近年、自動車のエレクトロニクス化に伴いバッテリーにかかる負荷も増大し、バッテリーの寿命を診断するテスターは欠かせない存在となっています。

この度、より正確に、よりスピーディに、より幅広いラインナップに対応するFBT-500P形バッテリーテスターを発売致しましたので、紹介致します。



<主な仕様>

形式	FBT-500P
適応バッテリー	12V自動車用バッテリー
動作電源	テストバッテリー
測定電圧範囲	7V～17.9V
負荷電流	150A/12V (2.5秒間)
使用温度範囲	0～40℃
テスト項目	放電テスト, 充電テスト
表示方法	LEDランプ (放電テスト; 5段階, 充電テスト; 3段階)
データ印字	ロール状感熱紙に約10秒で印字
保護回路	<ul style="list-style-type: none"> ・高温時サーマルプロテクタにより回路保護 ・テストバッテリーの逆接続時に回路保護 ・測定入力高電圧に回路保護
外形寸法	高さ200×幅300×奥行200
質量	約4.7kg

<特長>

- ・幅広い自動車用バッテリーに対応

国産車のJIS規格バッテリーに加え、欧州車のDIN規格品も診断できます。

- ・簡単な操作方法

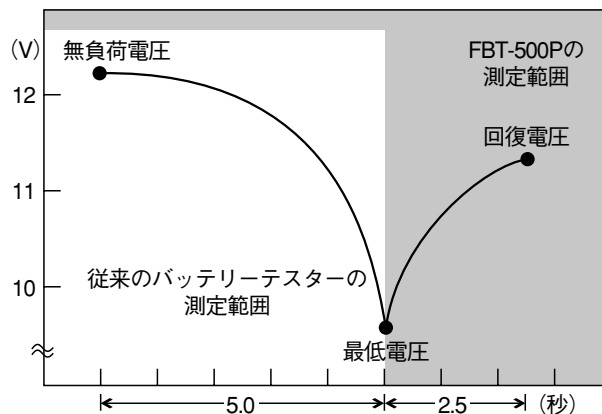
テストバッテリーに負荷クリップを接続し、バッテリーの温度、テストモード、バッテリーのランクの設定をボタン操作で行い、テスト開始ボタンを押すと自動的に試験が開始され、数秒で診断結果 (5段階) がプリントアウトされます。

また、充電テストにより車のレギュレーター電圧のチェックもできます。

- ・判定は負荷電圧と回復電圧を測定

テスト放電時の負荷電圧に加え、放電後の回復電圧の推移からテストバッテリーの充電状態を検知するシステムを組み込んだため、バッテリーの性能低下の原因を正確に判定することが可能となりました。

■バッテリーの診断原理 150Aの負荷をかけたときのバッテリー電圧の変動



(自動車電池事業部 技術部 外崎直人)